

**資生堂トップヘア&メーキャップアーティストに鈴木節子、
資生堂ビューティートップスペシャリストに生駒広子が就任**

資生堂は、全国で約 12,000 名の美容分野社員^{※1}にむけたキャリアパスとして、マネジメント業務には就かずに専門職として美容技術を極める高度美容専門職を設置しています。

このたび、2015 年 4 月 1 日(水)に、この高度美容専門職のなかで新たに、「資生堂トップヘア&メーキャップアーティスト(以下 STA)」に鈴木節子(すずき せつこ)が、「資生堂ビューティートップスペシャリスト(以下 SBTS)」に生駒広子(いこま ひろこ)が就任しました。

STA は、ヘア&メーキャップに特化した活動を行う専門技術者のトップで、鈴木節子とこれまで同ポストで活動してきた西島悦、岡元美也子、原田忠、計良宏文、鎌田由美子、大久保紀子、神宮司芳子を含めた 8 名になります。先進的な美を創造しグローバルに発信することで企業価値向上に貢献するだけでなく、美容業界全体の発展に寄与する活動に従事していきます。

また SBTS は、ビューティーコンサルタント(以下 BC)やエステティシャン(以下 ES)出身の美容分野社員のトップで、生駒広子と昨年同ポストで活動している関谷佳代、角谷智恵、津田浩世を含めた 4 名になります。資生堂の‘おもてなし’の心を通じて、全世界の BC・ES がお客さまの美しさを実現する活動を牽引していくことを使命としています。

※1:美容分野社員

資生堂販売(株)などに所属する BC、資生堂美容室(株)所属のサロンスタイリスト(美容師)、ES、本社所属のヘア&メーキャップアーティストなどで、資生堂の国内グループ社員全体の約 40%にあたる。



資生堂トップヘア&メーキャップアーティスト 鈴木 節子

1993 年に(株)資生堂入社。2010 年から 2 年間ニューヨークに駐在。現在、資生堂ビューティークリエーション研究センター^{※2} 所属。ヘア&メーキャップアーティストとして資生堂の宣伝広告や、ニューヨーク、パリ、東京におけるコレクション等、ファッションショーのバックステージでヘア&メーキャップを担当するなど、多岐にわたり活動。2013 年資生堂シニアヘア&メーキャップアーティスト就任。現在は、市場のヘア&メーキャップ傾向をまとめ、次の流行を予測する、ビューティートレンド研究のプロジェクトメンバーの中心としての活動も行う。



資生堂ビューティートップスペシャリスト 生駒 広子

1990 年に資生堂販売(株)入社。ビューティーコンサルタントとして数多くのお客さまの肌と心に寄り添いながら美容の提案を行う。有料カウンセリングのソフト開発や社内での教育業務にも携わる。2013 年に資生堂ビューティースペシャリスト就任。立居振る舞いや所作の美しさは定評があり、資生堂のおもてなし対応を国内外に伝承する、美容技術と対応のスペシャリスト。東日本大震災後は、東北地方のビューティーボランティア活動に積極的に参加するなど、復興に向けた活動にも力を入れている。

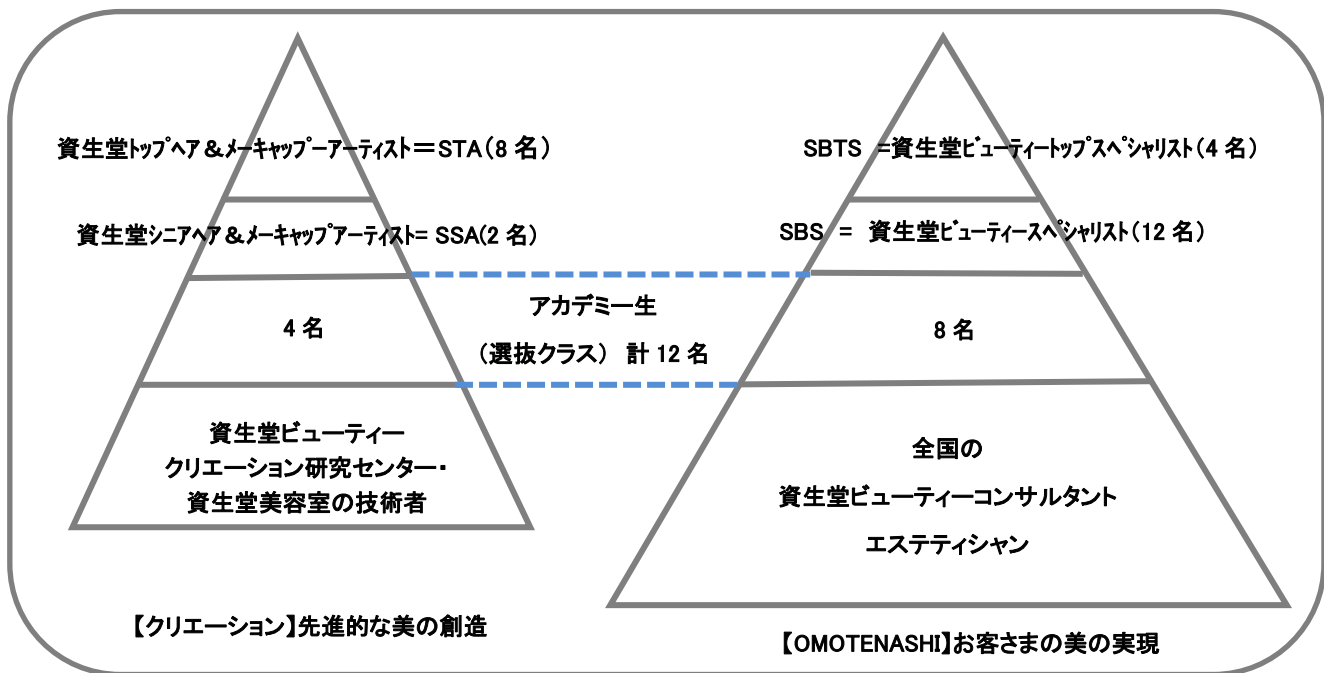
※2:資生堂ビューティークリエーション研究センター

プロのヘア&メーキャップアーティストが約 40 名在籍し、宣伝広告のヘア・メーキャップ、商品のカラークリエーションをはじめ、ニューヨーク、パリ、東京などで開催されるファッションデザイナーの海外コレクションのバックステージで活動し、最先端のトレンド情報を発信している。資生堂ビューティークリエーション研究センターHP: <http://hma.shiseidogroup.jp/>

美容分野社員の企業内美容大学院「エコール資生堂ビューティーアカデミー」

資生堂では、2006年に社員教育・キャリアアップを目的に企業内大学「エコール資生堂」を創設、2010年には美容大学院として、高度美容専門職の育成を目的に「エコール資生堂ビューティーアカデミー」を設置しました。受講生（以下アカデミー生）は、厳しい審査を経て選ばれたBCや美容技術者によって構成され、少数精鋭の環境のもと、最長3年のカリキュラムのなかで、最高レベルの美容技術・知識の習得に向け、日々、研鑽を積んでいます。今回就任した鈴木節子STAと生駒広子SBTSも、アカデミー生として3年間の活動を経て、現在に至っています。

<資生堂の美容分野社員の美容技術トップ集団（イメージ図）>（2015年4月現在）



美容分野社員
国内で約 12,000 人が対象